

公立大学法人福山市立大学（仮称）福山市立大学複合施設に係る家具類等調達業務  
企画提案仕様書

1 業務名

公立大学法人福山市立大学（仮称）福山市立大学複合施設に係る家具類等調達業務

2 履行期間

契約締結の日から2024年（令和6年）8月30日（金）まで

3 目的

（仮称）福山市立大学複合施設（以下「新キャンパス」という。）は、地域や産業の活性化につながる人材育成、イノベーションを創出するため、その機能として、学生、地域、企業、研究者といった多様な人々が交流できる場所、そして、学生が様々な人、モノ、コト、情報と出会い議論を展開することが可能となる場所として整備している。

新キャンパスを様々な人々が集まる魅力的で快適な空間とするためには、家具類等のデザイン・機能性の実現が重要であり、専門的知見と豊富な業務実績をもつ事業者による家具類等の選定等の業務実施が求められるため、企画提案募集を行う。

本業務は、新キャンパスの整備コンセプトに沿った家具類等の選定、仕様書作成、調達及び設置等を一括して委託するものである。

4 企画提案書の仕様

(1) 企画提案の内容

ア 業務の実施方針等の提案

（ア）本業務実施にあたっての実施方針、体制、業務フロー、納品までのスケジュール等を示すこと。

（イ）納品後のメンテナンスに対する考え方、フォロー体制等を示すこと。

（ウ）本業務実施にあたり、福山市内に本店又は支店等の企業活動拠点を有する事業者を活用する等、地域経済へ貢献できる効果的な取組があれば記載すること。

イ 家具類等の提案

（ア）家具類等の提案についての詳細は、本仕様書、図面（別紙1）及び整備コンセプト説明資料（別紙2）による。

（イ）提案する家具類等は新品であること（中古品は認めない）。

提案品は、原則として製品化されていること。ただし、造作としての提案も可能とする。提案品の標準使用期間は、一般社団法人日本オフィス家具協会が設定する「JOIFA 標準使用期間」に準ずること。

（ウ）環境負荷低減（ISO14001認証）に配慮した製品であり、品質マネジメント

システム（ISO9001 認証や JIS 認定工場）に基づく製品であることが望ましい。

(2) 家具類等企画提案の要件

- ア 企画提案の対象は、図面（別紙1）に示す範囲であること。
- イ 企画提案の対象は、家具類等（イス、テーブル、収納棚、プレゼンテーション等学修環境の向上に効果的な備品等）とする。なお、家具類等と一体で設置することで効果的な運用ができる家電製品（ディスプレイ等）については、企画提案に含めることが望ましい。
- ウ 家具類等は堅牢性に優れ、高いデザイン性や機能性を有するものとする。
- エ 整備コンセプト説明資料（別紙2）にある整備コンセプト、イメージ等に沿ったものとする。
- オ 特定のメーカーのみの製品で統一する必要はなく、各居室の利用対象者や利用目的に応じて安価な製品を取り入れる等、調達費用の低減を考慮した提案となっていることが望ましい。
- カ 図面（別紙1）を基に、家具類等の配置が分かるレイアウト図を作成すること。
- キ レイアウト図は、利用者の動線として無理がなく、また、通行に支障がない通路幅を確保する等、機能性を残すものであること。
- ク 次に記載するもののほか、魅力的な提案を積極的に行い、斬新で独創的な企画提案をすること。
  - (ア) 各室の機能との調和がとれた提案
  - (イ) 教育研究交流センター、講義室、ラーニングコモンズ、多目的研修室A・Bは、講義室としての利用に加えて、プレゼンテーション、スタンディングミーティング、ネットワーキングパーティ等の多様な活動にフレキシブルに対応できる多目的のスペースとすること。これらの室は利用シーンを想定した配置図が1室につき3種程度あることが望ましい。以下、中核となる室の運用等は次のとおり。
    - a 教育研究交流センター…学内者と学外関係者の交流拠点。会議、ワークショップ、発表会・報告会、プレゼンテーション、展示会等、様々なフォーメーションでの活用を想定している。
    - b 講義室…主に大学1回生の授業で利用する。同室は2分割でき、少人数でのグループワーク等での利用も想定している。
    - c 多目的研修室A…保育を学ぶ学生のより実践的な学びの場とするとともに、子育て及び子育て支援に関する研究の場とする。また、子育て支援を目的としたイベント、講習会、プレゼンテーション等で利用する。外部の利用者（乳幼児を含む）が来場することを想定している。家具類等は安全に配慮されたものであり、かつ、省スペースで収納でき、配置換えに負担が少ない軽量なものが望ましい。
    - d 多目的研修室B…情報関連の授業や公開講座、また産学官連携等の共同研究の

活動の拠点。将来的に情報設備機器の設置・拡充をするため、機能的な収納があることが望ましい。

- e ラーニングコモンズ…学生が活発に議論、プレゼンテーション、情報発信等ができる空間として利用する。学生がパソコン等情報端末を持ち込み活用することを想定している。立ち寄り易いオープンな雰囲気であることが望ましい。イス、テーブルは、省スペースで収納でき、配置換えに負担が少ない軽量なものが望ましい。

(ウ) その他の居室は、整備コンセプト説明資料（別紙2）のほか、各室の名称・面積に応じて検討すること。なお、オンライン会議、オンライン面接等を行うに適した空間の提案があることが望ましい。

#### ケ 概算額

提案する家具類等の購入・導入・設置の総額は、77,700千円（諸経費、消費税及び地方消費税相当額等、本業務に係る一切の費用を含む。）以内とする。

### 5 受注者に委託する業務の内容

- (1) 新キャンパス整備に係る家具類等調達仕様書の作成、調達及び設置等
- (2) (1)の見積書の作成

家具類等の品番、数量等を確定させた後、内訳書付きの見積書を作成し、納入予定レイアウト図と合わせて法人担当事務局に提出すること。

### 6 納品期限及び場所

- (1) 納品期限

2024年（令和6年）8月30日（金）

- (2) 納品場所

〒720-0821 広島県福山市東川口町一丁目114番7号

### 7 費用の支払い

費用については、全業務の終了後、検収したうえで支払を行う。

### 8 その他

- (1) 本学から提供可能な資料等は無料で貸与する。
- (2) 各業務に係る一切の経費は受注者において負担すること。
- (3) 受託者は、本仕様書に明示されていない事項であっても、必要と認められる作業は、本学に報告のうえ、受託者の責任において実施すること。
- (4) 受注者は、業務履行にあたり、関連する法令等を遵守しなければならない。
- (5) 受注者は、本学から提示された情報（文書、電磁的記録その他情報の形態を問わない）

及び知り得た秘密を他に漏らしてはならない。

- (6) 資材等の搬入については、安全確保に万全を期すこと。また業務履行にあたっては、安全衛生管理、作業場所の養生、整理整頓及び清掃を徹底すること。
- (7) 業務履行にあたり、受注者の不注意等の瑕疵により生じた故障、破損、事故等は受注者の責任において処理すること。
- (8) 業務終了後、施設等に瑕疵等が認められた場合には、受注者の責任において速やかにその瑕疵等を訂正しなければならない。
- (9) その他、本仕様書に定めのない事項及び不明な点は、受注者と本学で協議するものとする。